

5. 微量化学物質（ダイオキシン類・内分泌かく乱化学物質）

（1）調査概要

国土交通省では、「ダイオキシン類対策特別措置法」で定義されているダイオキシン類については平成11年度から、内分泌かく乱化学物質^{注28}として疑いのある物質については平成10年度から、全国一級水系で継続的に調査を実施している。

ダイオキシン類については、平成15年度に、それまでの調査を基に、監視地点、監視頻度、精度管理等の考え方を取りまとめた「河川、湖沼等におけるダイオキシン類常時監視マニュアル（案）」を作成し、以降はこのマニュアルに基づき調査を実施している（平成17年3月改訂）。

一方、内分泌かく乱化学物質については、平成10年度より全国一級河川直轄管理区間における実態調査、河川への流入実態調査等を実施している。また、平成14年12月には、それまでの調査結果を踏まえて、内分泌かく乱化学物質に関する調査の考え方をとりまとめ、以後の調査は「調査の考え方」に基づいて調査が行われている。「調査の考え方」はその後、平成20年4月改訂により対象物質の見直し、平成24年5月改訂により重点調査濃度等の見直しが行われている。また平成25年3月改定により、対象項目が見直された。

平成26年度の調査は以下のとおり実施した。なお、本調査結果は（独）水資源機構による調査結果を含む。

1) 対象物質

ダイオキシン類

「ダイオキシン類対策特別措置法」で定義されているダイオキシン類であるポリ塩化ジベンゾ - パラ - ジオキシン（PCDD）、ポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）及びコプラナーポリ塩化ビフェニル（Co-PCB）の3種類の化合物群について調査を行った。図-55に示すように、これらの化合物群は、いずれもベンゼン環を2つ有する化合物で、ベンゼン環に置換した塩素原子の数や位置の違いによって複数の同族体や異性体が存在する。また、環境中の存在量は微量であるが、毒性が強く、焼却、農薬等の製造、パルプの塩素漂白などで非意図的に生成し、残留性が高い物質である。

異性体ごとに毒性が異なるため、世界保健機関（WHO）によって提案されたTEF（毒性等価係数）を用い、各化合物の濃度をTEQ（毒性等量）で示したものを合計して、毒性を評価した。また、複数回測定した地点においては、

^{注28} 内分泌系に影響を及ぼすことにより、生体に障害や有害な影響を引き起こす外因性の化学物質。

水質は各回のTEQ合計値を平均し、底質は各回のTEQ合計値の最高値を抽出して、毒性を評価した。なお、平成20年4月にダイオキシン類対策特別措置法施行規則が改正され、排出基準に係るTEFがWHO-1998 TEFからWHO-2006 TEFに変更されたため、平成20年度以降の調査結果はWHO-2006 TEFを使用している。

各化合物の濃度の分析値を確定するに当たっては、学識経験者等の意見を踏まえて測定値の精度について検討を行った。

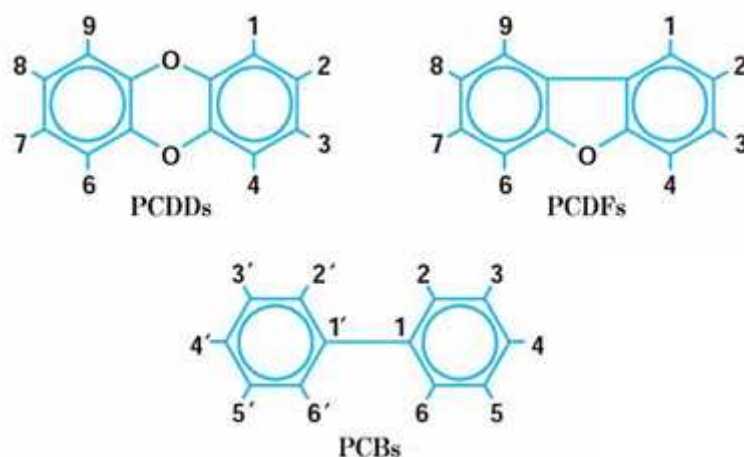


図-55 ダイオキシン類の構造図

ベンゾ(a)ピレン

「内分泌かく乱化学物質調査の考え方(案)」(平成20年4月)において、内分泌かく乱化学物質の調査対象物質及び調査頻度を整理した際、ベンゾ(a)ピレンはEXTEND2005^{注29)}において、リスク評価の対象となっていないことから、平成20年度調査より内分泌かく乱化学物質調査の対象からは除くこととなった。

ただし、IARCの発がん性評価でグループ1の「発がん性物質」に分類されること、また、ダイオキシン類様の作用を及ぼすことが知られていることから、ダイオキシン類の底質調査と併せて調査を継続することとしている。

注29 EXTEND2005: 環境省では、平成10年(1998年)5月「内分泌攪乱化学物質問題への環境庁の対応方針について - 環境ホルモン戦略計画SPEED'98 - 」を策定し(平成12年11月改訂)、化学物質の内分泌系への作用に関する研究、環境実態調査、試験法の開発等を推進した。この成果を受け、平成17年3月に「化学物質の内分泌かく乱作用に関する環境省の今後の対応方針について - EXTEND 2005 - 」を策定し、野生生物の観察、基盤的研究、影響評価、情報提供とリスクコミュニケーション等を推進してきた。
なお、環境省では、EXTEND2005におけるこれまでの取組状況を踏まえて、内分泌かく乱作用に関する検討を発展的に推進することとしており、リスク管理の検討に向けて評価手法の確立と評価の実施を加速化することをねらいとする「EXTEND2010」を平成22年7月に策定している。

内分泌かく乱化学物質
4物質（ビスフェノールA、17 β -エストラジオール、エストロン、o,p'-
DDT）について調査を行った。

これらの物質を選定した理由等については表-46に示すとおりである。

2) 調査地点および調査頻度

ダイオキシン類

基準監視地点については、全国の一級水系における、順流最下流の環境基準点（順流最下流に環境基準点がない場合は最下流の環境基準点）に加えて、国土交通省が直轄管理している湖沼の代表地点などを選定している。補助監視地点については、基準監視地点を補完するため、ダイオキシン類濃度が比較的高濃度となる可能性がある地点を選定している。

また、基準監視地点又は補助監視地点において、過去に要監視濃度^{注30}を超えた地点を重点監視状態にある地点（以下、重点監視地点という。）としている。なお、重点監視地点において、8回連続して要監視濃度以下の値を観測した場合は、一般の監視地点に戻している。

監視頻度については、基準監視地点（一般）は毎年1回（秋に実施）、補助監視地点（一般）は3年毎に1回（秋に実施）、重点監視地点は毎年4回（四半期に1回）調査を実施している。

表-45 ダイオキシン類の基準値

地点	環境基準	要監視濃度
水質	1pg-TEQ/	0.5pg-TEQ/
底質	150pg-TEQ/g	75pg-TEQ/g

ベンゾ(a)ピレン

ベンゾ(a)ピレンについては全国の一級水系におけるダイオキシン類の底質調査と併せて調査を実施しているが、特に要監視濃度を設けておらず、調査頻度は6年に1回としている。

内分泌かく乱化学物質

全国の一級水系における、順流最下流の環境基準点（順流最下流に環境基準点がない場合は最下流の環境基準点）に、河川の状況・特性から特に

注30 環境基準（水質1pg-TEQ/、底質150pg-TEQ/g）の1/2

必要と考えられる地点を加えて選定している。

このうち、国土交通省が重点的に調査を実施する際の目安として定めた重点調査濃度を、過去の調査で超えた地点を重点調査地点と呼び、それ以外の地点を一般調査地点と呼んでいる。重点調査濃度は表-44に示すとおりである。

一般調査地点の調査頻度は6年に1回（秋に実施）とし、重点調査地点の調査頻度は、毎年1回（秋に実施）としている。ただし、重点調査の対象となった物質が3回連続して重点調査濃度以下となった場合には、次年度より一般調査地点に戻すこととしている。

表-46 内分泌かく乱化学物質の調査対象物質及びその選定理由等

物質名	選定理由	調査頻度 (一般)	重点調査濃度 ¹
4-t-オクチルフェノール ²	ExTEND2005等によると、哺乳類には明らかな内分泌かく乱作用は認められなかったが、魚類に対しては内分泌かく乱作用を有することが推測されるとされている。	6年に 1回	0.992 µg/
ニルフェノール ²			0.608 µg/
ビスフェノールA			24.7 µg/
17-β-エストラジオール			0.0015 µg/
エストロン			0.0016 µg/
o,p'-DDT			0.0145 µg/

1 「内分泌かく乱化学物質調査の考え方（案）（平成25年3月改訂）に基づく重点調査濃度。

平成25年度以降は平成25年3月改訂の考え方（案）に基づき調査を行っている。

2 平成25年度以降は内分泌かく乱化学物質の調査対象物質ではなくなった。

(2) 調査結果

ダイオキシン類

) 基準監視地点（一般）

基準監視地点（一般）では、平成26年度調査で、水質124地点、底質127地点で調査を実施した。調査の結果、水質で要監視濃度を超えた地点は遠里小野橋 中（大和川水系大和川）、小水呑橋（芦田川水系芦田川）の2地点であった。よって、これら2地点は来年度以降重点監視地点として年4回

の調査を実施するものとし、これら以外の地点は引き続き基準監視地点（一般）として毎年1回秋に調査を実施することとする。

）補助監視地点（一般）

補助監視地点（一般）では、平成26年度調査で、水質85地点、底質100地点で調査を実施した。調査の結果、水質で要監視濃度を超えた地点は上吐田橋（大和川水系大和川）の1地点であった。よって、上吐田橋については来年度以降重点監視地点として年4回の調査を実施するものとし、それ以外の地点については引き続き3年に1回秋に調査を実施することとする。

）重点監視地点

平成26年度調査では、表-47～表-49に示すとおり、水質17地点が重点監視地点となっており、年4回の調査を実施した。この内、水質については12地点が要監視濃度を超え、そのうち5地点は環境基準も超えた。

また、表-48に示すとおり、過去に要監視濃度を超える値が観測されたものの、それ以降、8回以上連続して要監視濃度以下の値が観測されることにより、平成27年度より重点監視状態を解除することとなった地点は1地点あった。

よって、平成27年度調査では、表-49に示すとおり、計19地点を水質に係る重点監視地点として、年4回の調査を行うこととする。

ベンゾ(a)ピレン

平成26年度は、表-50に示すとおり、計15地点において調査を実施し、計9地点において検出された。

内分泌かく乱化学物質

平成26年度は、一般調査地点27地点、重点調査地点6地点、合計で33地点において調査を実施した。調査結果は、表-51に示すとおり、調査対象物質のいずれか一つでも検出された地点は32地点あり、そのうち、6地点で重点調査濃度を超える物質があった。物質別に重点調査濃度を超えた地点を見ると、エストロンの6地点となっている。

また、表-52に示すとおり、平成25年度調査で重点調査濃度を超える物質のあった1地点は、今回の調査でも重点調査濃度を超過していた。

(3) これまでの経年変化と今後の対応

ダイオキシン類

ダイオキシン類に関する実態調査の平成17年度から平成26年度までの全調査地点数に対する環境基準超過地点数及び要監視濃度超過地点数の割合(水質)の経年変化を見ると、図-56に示すとおり、水質に関して明確な減少傾向は見られない。なお、底質に関しては、これまで環境基準を超えた地点はなく、平成14年度に綾瀬川槐戸橋で要監視濃度を超えたのみである。

また、現在設定されている地点とほぼ同一の基準監視地点での調査を開始した平成14年度以降を対象とし、最近10カ年である平成17年度から平成26年度の基準監視地点における濃度ヒストグラムの経年変化からは、図-57、図-58に示すとおり、水質に関しては減少傾向が示唆されるが、底質には明確な減少傾向は見られない。

ベンゾ(a)ピレン

ベンゾ(a)ピレンに関する実態調査を開始した平成10年度から今回までの全調査地点数に対する検出地点数の割合の経年変化には、図-59に示すとおり、明確な減少傾向は見られない。なお、平成10年夏調査の検出率が100%であるが、調査地点は1地点のみである。平成10年秋調査以降、複数地点で調査を行っている。

内分泌かく乱化学物質

内分泌かく乱化学物質に関する実態調査を開始した平成10年度から今回までの全調査地点数に対する検出地点数の割合の経年変化を見ると、図-60に示すとおり、明確な減少傾向は見られない。

また、図-61に示すとおり全調査地点数に対する重点調査濃度超過地点数の割合の経年変化についても明確な減少傾向は見られない。

内分泌かく乱化学物質に関しては、現在まで生態系全般に対する影響が明らかになっておらず、環境基準も設定されていないが、生物の生殖等への影響が考えられていること及び社会の関心が高いことから、将来的な対策等のためのデータの蓄積を図ることが重要である。

表-47 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果まとめ

		調査地点数		要監視濃度超過地点数		環境基準超過地点数	
		水質	底質	水質	底質	水質	底質
基準監視地点	(一般)	124	127	2	0	0	0
	(重点)	7	0	4	0	1	0
	計	131	127	6	0	1	0
補助監視地点	(一般)	85	100	1	0	0	0
	(重点)	10	0	8	0	4	0
	計	95	100	9	0	4	0
合計		226	227	15	0	5	0
重点監視地点		17	0	12	0	5	0

年に複数回調査をしている地点については、水質については年平均値で、底質については年最大値で要監視濃度及び環境基準からの超過を評価している。

重点監視地点は、基準監視地点（重点）と補助監視地点（重点）の合計である。

表-50 平成26年度ベンゾ(a)ピレンに関する実態調査結果

水系名	河川名	調査地点名	底質		
			採泥日	強熱減量 %	ベンゾ(a) ピレン μg/kg
北海道					
石狩川	石狩川	石狩大橋	10月16日	2.8	1.5
天塩川	天塩川	中川	10月20日	3.5	1.5
尻別川	尻別川	名駒	9月26日	9.6	2.3
東北					
名取川	名取川	閉上大橋	10月22日	4.0	18
阿武隈川	阿武隈川	岩沼	10月21日	1.6	3.2
関東					
利根川	利根川	水郷大橋	10月29日	3.0	7.0
利根川	江戸川	江戸川水門(上)	10月29日	9.4	21
北陸					
阿賀野川	阿賀野川	横雲橋	10月1日	0.80	ND
阿賀野川	阿賀川	宮古橋	10月1日	0.90	ND
小矢部川	小矢部川	城光寺橋	10月1日	2.9	31
中部					
豊川	豊川	江島橋	11月20日	0.90	ND
庄内川	庄内川	枇杷島橋	11月12日	0.60	ND
九州					
筑後川	筑後川	瀬ノ下	10月17日	2.5	2.0
山国川	山国川	下唐原	10月17日	1.4	ND
大分川	大分川	府内大橋	10月10日	1.4	ND
調査地点合計			15	15	15
検出地点合計			-	15	9
最大値			-	9.6	31
検出割合			-	-	60.0%

ND: 不検出 (検出下限未満を示す)

表-51 平成26年度内分泌かく乱化学物質に関する実態調査結果まとめ

調査対象物質名	重点調査濃度 ($\mu\text{g}/$)	調査 地点数	今回、重点調査濃度 を超えた地点数 (括弧内は平成25年度調査)	検出地点数 ¹	最大値 ($\mu\text{g}/$)
ビスフェノールA	24.7	14	0 (0)	6	0.020
17 β -エストラジオール	0.0015	15	0 (0)	3	0.00051
エストロゲン	0.0016	21	6 (1)	18	0.0075
o,p'-DDT	0.0145	26	0 (0)	26	0.0016
全体 ²	-	33	6 (1)	32	-

1 検出下限値以上の数値が観測された地点数

2 同一の調査地点に複数の調査対象物質が該当するものがあるため、全体の数値は各調査対象物質の合計と一致しない。

表-52 平成16年度から26年度の間で重点調査濃度を超えた地点

(μg/)

水系名	河川名	調査地点名	物質名	重点調査濃度(H23年度調査まで)	重点調査濃度(H24年度調査以降)	H10 夏	H10 秋	H11 夏	H11 秋	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
常呂川	常呂川	忠志橋	17-イストラジオール イストロ	0.0005 0.0005	0.0015 0.0016	0.00050	0.00090	0.0017	0.0010	0.0011	ND			ND			0.00060	ND	ND	0.00060	0.00030				
尻別川	尻別川	名駒	ビスフェノールA	0.4	24.7	ND	0.050	0.030	0.060	0.060	0.11	0.030		ND	0.0019	0.0054	0.0027	0.0016	0.0023	0.0020	0.0011	0.00050	0.00060	ND	
網走川	網走川	治水橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND			ND			0.00070	0.00064	0.0011	0.00080	0.00040				
名取川	名取川	関上大橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND	ND			0.00064	ND	ND	ND						0.00019	
北上川	北上川	登米	イストロ	0.0005	0.0016						ND	ND			0.00075	ND	ND	ND						0.00046	
岩木川	岩木川	三好橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.00070	0.00055	0.0016	ND	0.0013	ND	ND	0.0021	0.0012	0.00091	0.0013	0.00043			
岩木川	岩木川	乾橋	イストロ	0.0005	0.0016								0.0015	ND	0.0013	ND	0.00050	0.0019	0.0015	0.00099	0.0015	0.00056			
阿武隈川	阿武隈川	岩沼	イストロ	0.0005	0.0016						ND	ND	0.00076	ND	ND	0.0011	ND	ND	0.00066	ND	ND	0.00050		0.00050	
最上川	最上川	碓点橋	イストロ	0.0005	0.0016									ND			0.0013	0.0012	0.00078	0.0011	0.0012				
赤川	赤川	浜中	イストロ	0.0005	0.0016						ND			ND			0.00070	ND	ND	ND					
利根川	利根川	栗橋	イストロ	0.0005	0.0016							0.00078		ND	ND	ND	0.00050	ND	0.00064	ND	0.00040	0.00029			
利根川	鬼怒川	滝下橋	イストロ	0.0005	0.0016							0.00059		ND	ND	0.00050	0.00090	0.00061	0.0011	0.00050	0.00050	0.00022			
利根川	綾瀬川	内匠橋	17-イストラジオール ビスフェノールA イストロ	0.304 0.4 0.0005	0.608 24.7 0.0016	ND 1.4 0.0016	2.7 1.2 0.64	2.0 0.64 0.65	3.3 0.65 0.45	1.1 0.36 0.24	1.7 0.36 0.24	1.7 0.24 0.14	0.79 0.14 0.070	0.23 0.84 0.14	2.1 0.012 0.080	0.56 0.012 0.15	0.50 0.080 0.15	0.37 0.12 0.12			0.41	ND			
利根川	矢場川	矢場川水門	17-イストラジオール	0.304	0.608	0.80	3.0	0.60					1.7	0.69	0.14	0.70	0.36	0.20	0.19	0.64	1.1	0.36	ND		
利根川	秋山川	秋山川未流	17-イストラジオール	0.304	0.608	0.10	0.60	0.20					0.38	0.32	ND	1.2	0.20	0.10	ND	0.26	0.31	0.16	ND		
利根川	利根運河	運河橋	17-イストラジオール	0.304	0.608	ND	0.60	1.5					0.99	0.77	0.24	1.8	0.27	0.20	0.13	0.15		0.19			
多摩川	多摩川	多摩川原橋	イストロ	0.0005	0.0016					0.0052	ND	0.017	0.0059	0.0027	0.0030	0.0044	0.0095	0.0057	0.0077	0.0010	0.0070	0.011	ND	0.0054	
多摩川	多摩川	田園調布堰	イストロ	0.0005	0.0016					0.0013	ND	0.0068	0.0013	0.0019	0.0070	0.0034	0.0043	0.0022	0.0024	0.00095	0.0033	0.0023	0.00010	0.0026	
鶴見川	鶴見川	亀の子橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.00080	0.030	0.0022	0.0064	0.0044	0.020	0.010	0.019	0.025	0.0098	0.0077	0.0082	ND	0.0075	
相模川	相模川	馬入橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND			ND			0.0019	0.0087	0.0057	0.0020	0.00055	0.017	ND	0.00070	
信濃川	信濃川	旭橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND		0.00060	ND	0.00039	0.00035	0.0005	0.00076	0.00062	ND	0.00032	0.00040			
信濃川	千曲川	立ヶ花橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND		0.0010	ND	0.00062	ND	0.00070	0.00069	0.0012	0.00070	0.00048	0.00080			
関川	関川	直江津橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.0010	0.00030	0.00070	ND	0.00028	0.00032	0.0014	ND	0.00074	0.00060	0.00030	0.0013			
小矢部川	小矢部川	城光寺橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.0024	0.00070	ND	ND	ND	0.00035	0.00070	0.00083	0.0011	0.00050	0.00021	0.00060		0.0037	
手取川	手取川	美川大橋	17-イストラジオール イストロ	0.0005 0.0005	0.0015 0.0016			0.00031	0.00029	ND	ND			ND			0.0010	ND	0.00078	ND	ND	ND			
手取川	手取川	美川大橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND			0.00060	0.00066	0.00063	0.010	0.00070	0.00095	ND	0.0070	0.00020	<0.0001		
梯川	梯川	石田橋	イストロ	0.0005	0.0016									ND			0.0006	0.00060	0.0039	0.00080	0.00032	0.00060			
狩野川	狩野川	徳倉橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.00050	0.00073	0.00052	ND	0.0013	0.0021	0.00079	ND	0.0014	0.00064	0.00035				
安倍川	安倍川	安倍川橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND			ND			0.0012	ND	ND	ND	ND			<0.0001	
菊川	菊川	高田橋	17-イストラジオール イストロ	0.304 0.0005	0.608 0.0016	0.20	0.10	ND	0.10	ND	ND		1.1	ND	ND	1.2	0.20	ND	0.127			ND			
天竜川	天竜川	新穂橋	17-イストラジオール イストロ	0.304 0.0005	0.608 0.0016	0.70	ND	ND				0.30	0.50	ND	ND	ND	0.66	0.13	ND	ND	ND			<0.0001	
豊川	豊川	江島橋	イストロ	0.0005	0.0016							0.00061		ND	ND	ND	0.0010	ND	ND	ND	0.00026				
庄内川	庄内川	枇杷島橋	17-イストラジオール イストロ	0.304 0.0005	0.608 0.0016	1.0	ND	0.10	0.20	ND	0.10	0.25	0.15	ND	0.14	0.27	0.91	0.19	ND	0.07	ND				
庄内川	庄内川	枇杷島橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.0042	0.0042	0.0081	0.0040	ND	0.014	0.014	0.017	0.0038	0.012	0.0072	0.0044	0.0035	0.0027	0.0053
木曾川	長良川	伊勢大橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.00070	0.00081	0.0011	ND	0.0012	0.0014	0.00055	ND	ND	0.00070	0.00043				
木曾川	揖斐川	福岡大橋	イストロ ビスフェノールA	0.0005 0.4	0.0016 24.7																			0.00035	
雲出川	雲出川	雲出橋	17-イストラジオール イストロ	0.304 0.0005	0.608 0.0015	ND 0.0053	ND 0.0022	ND 0.0070	ND 0.0043	ND 0.0034	ND		0.00068		ND	0.00075	0.00051	0.00070	ND	ND	ND	ND			
大和川	大和川	遠里小野橋 中	イストロ	0.0005	0.0016						0.0012	0.0017	0.0081	0.0054	0.0027	0.0059	0.0038	0.0027	0.00059	0.0018	0.00042	0.00064	0.00048		
淀川	桂川	宮前橋	イストロ	0.0005	0.0016									0.0013	0.0018	0.0022	0.0018	0.0027	ND	0.0019	0.0010	0.0012	0.00079		
淀川	淀川	枚方大橋 左岸	イストロ	0.0005	0.0016							ND		0.00060	0.0012	0.00098	0.00064	0.00087	ND	0.00077	0.00038	0.00029			
淀川	淀川	枚方大橋 中央	イストロ	0.0005	0.0016					ND	ND						0.00078	0.00099	ND	0.00079	0.00034	0.00019			
淀川	淀川	枚方大橋 右岸	イストロ	0.0005	0.0016						ND						0.00077	0.00079	ND	0.00095	0.00036	0.00010			
淀川	淀川	柴島	イストロ	0.0005	0.0016									ND			0.00078	0.00079	0.00055	ND	0.00031				
淀川	淀川	淀川大堰	イストロ	0.0005	0.0016						ND			ND			0.00072	0.00069	ND	ND	0.00053			0.00039	
擔保川	擔保川	上川原(王子橋)	17-イストラジオール	0.304	0.608	0.30	ND	ND	ND	0.12	ND	ND	0.14	ND	ND	0.10	ND	0.41	0.060	ND					
由良川	由良川	波美橋	イストロ	0.0005	0.0016									0.00064	ND	ND	ND	ND							
千代川	千代川	行徳	イストロ	0.0005	0.0016						0.00060	ND	ND	ND	ND	ND					0.00075				
天神川	天神川	小田	イストロ	0.0005	0.0016						ND	0.00070		ND	ND	ND	ND	ND			0.0012				
吉井川	吉井川	熊山橋	イストロ	0.0005	0.0016						ND			0.00051	ND	0.00073	ND	ND	ND					0.00030	
旭川	百間川	清内橋	17-イストラジオール イストロ	0.0005 0.0005	0.0015 0.0016	0.0049	0.0029	0.0023	0.0026	0.00090	ND	ND		0.00059		ND	ND	ND	ND			0.00026	ND		
芦田川	芦田川	小水呑橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.0019	0.0030	ND	0.0018	0.0010	0.0015	0.00059	0.00085	0.00077	0.0014	0.00096			0.00070	
重信川	重信川	出合橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.0018	0.0047	0.0032	0.00041	ND	0.0012	ND	0.00082	0.00054	ND	0.00037				
土器川	土器川	丸亀橋	イストロ	0.0005	0.0016						0.00060	0.0034	ND	0.00041	ND	0.0014	0.00080	0.00070	ND</						

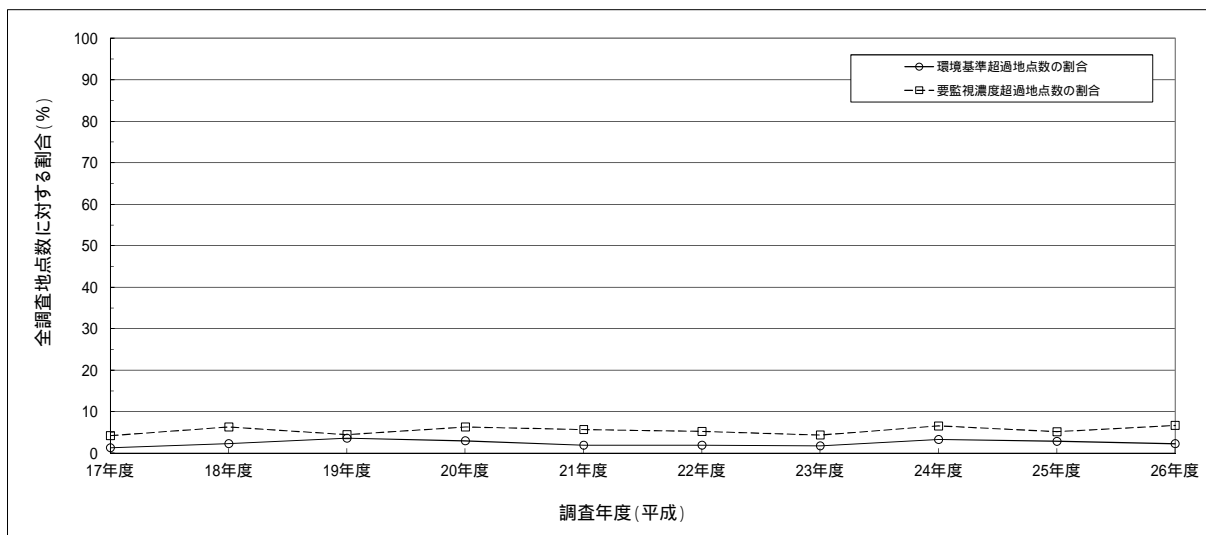


図-56 ダイオキシン類に関する全調査地点数のうち、環境基準超過地点数及び要監視濃度超過地点数の割合(%)の推移(水質)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
環境基準超過地点数	3	5	8	7	4	4	4	7	6	5
要監視濃度超過地点	10	14	10	15	12	11	10	14	11	15
全調査地点数	239	224	227	240	213	212	233	215	214	
環境基準超過地点数の割合(%)	1.3%	2.2%	3.5%	2.9%	1.9%	1.9%	1.7%	3.3%	2.8%	2.2%
要監視濃度超過地点数の割合(%)	4.2%	6.3%	4.4%	6.3%	5.6%	5.2%	4.3%	6.5%	5.1%	6.6%

感潮域の地点数(平成14年度のみ設定)は除く
平成16年度調査において参考値扱いとなった姫川山本(中山橋)及び姫川大橋は平成16年度調査地点数より除く

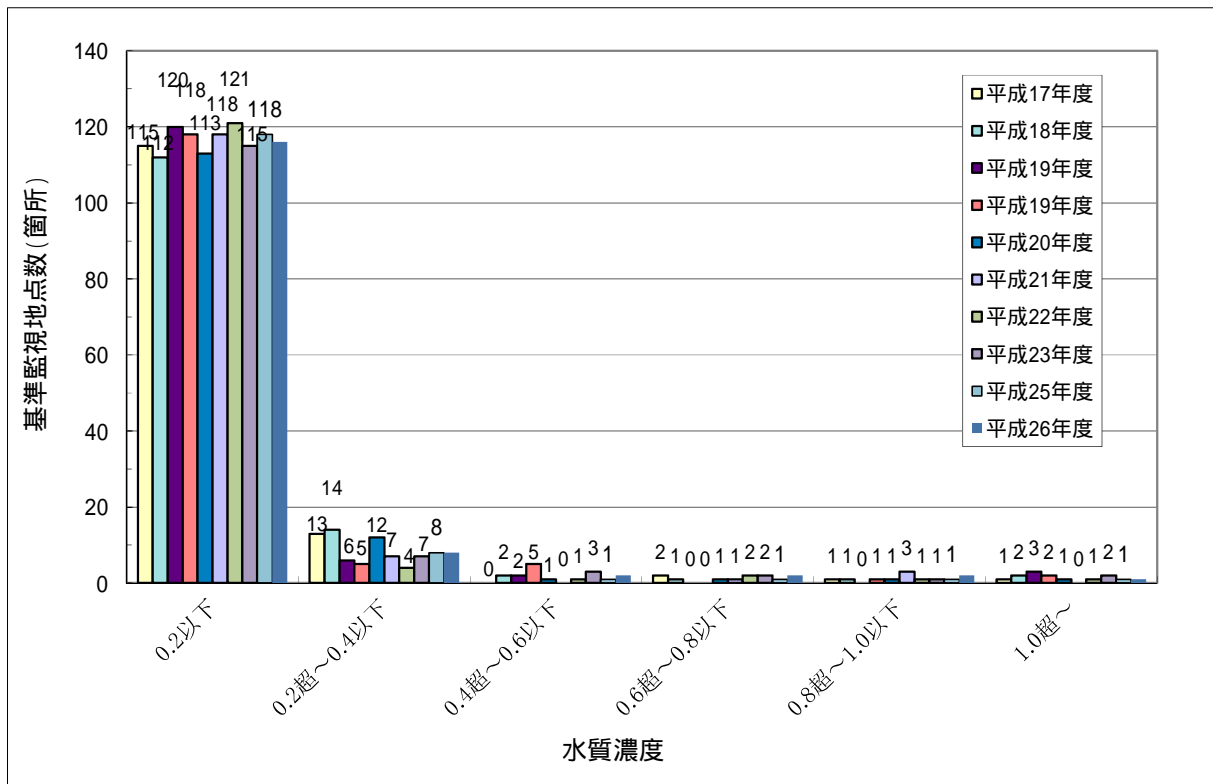


図-57 平成17年度～平成26年度水質ダイオキシン類調査（基準監視地点）
濃度ヒストグラム

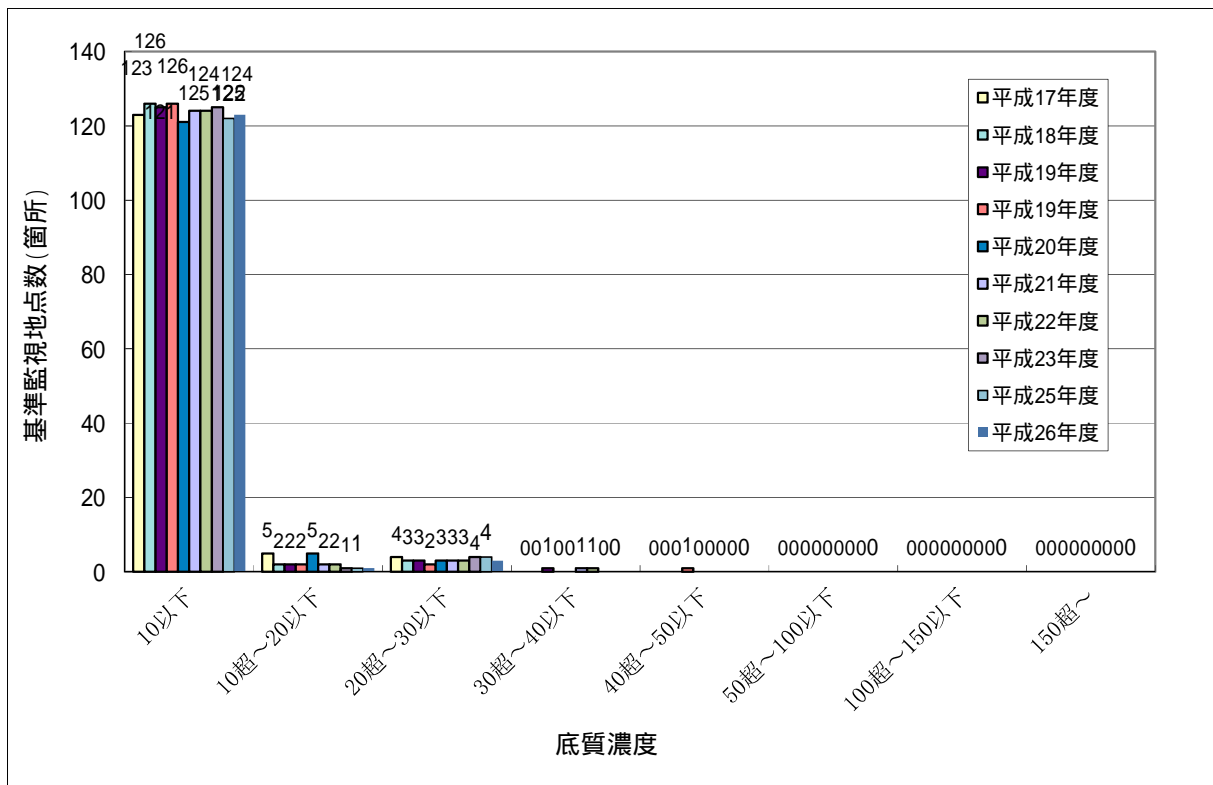


図-58 平成17年度～平成26年度底質ダイオキシン類調査（基準監視地点）
濃度ヒストグラム

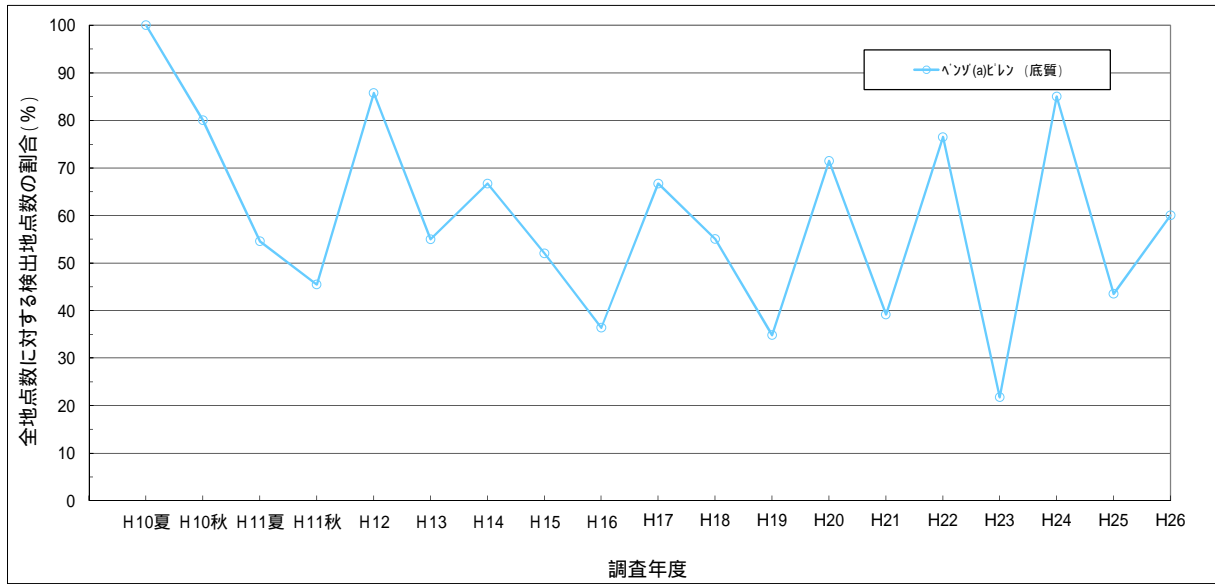


図-59 ベンゾ(a)ピレンに関する全調査地点数に対する
検出地点数の割合(%)の推移

	H10夏	H10秋	H11夏	H11秋	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
ベンゾ(a)ピレン (底質)	1	4	6	5	12	72	16	13	8	12	11	8	15
	1	5	11	11	14	131	24	25	22	18	20	23	21
	100%	80%	54.5%	45.5%	85.7%	55.0%	66.7%	52.0%	36.4%	66.7%	55.0%	34.8%	71.4%

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
ベンゾ(a)ピレン (底質)	9	13	5	17	10	9
	23	17	23	20	23	15
	39.1%	76.5%	21.7%	85.0%	43.5%	60.0%

上段: 検出地点数 中段: 全調査地点数 下段: 全調査地点数に対する検出地点数の割合 (%)

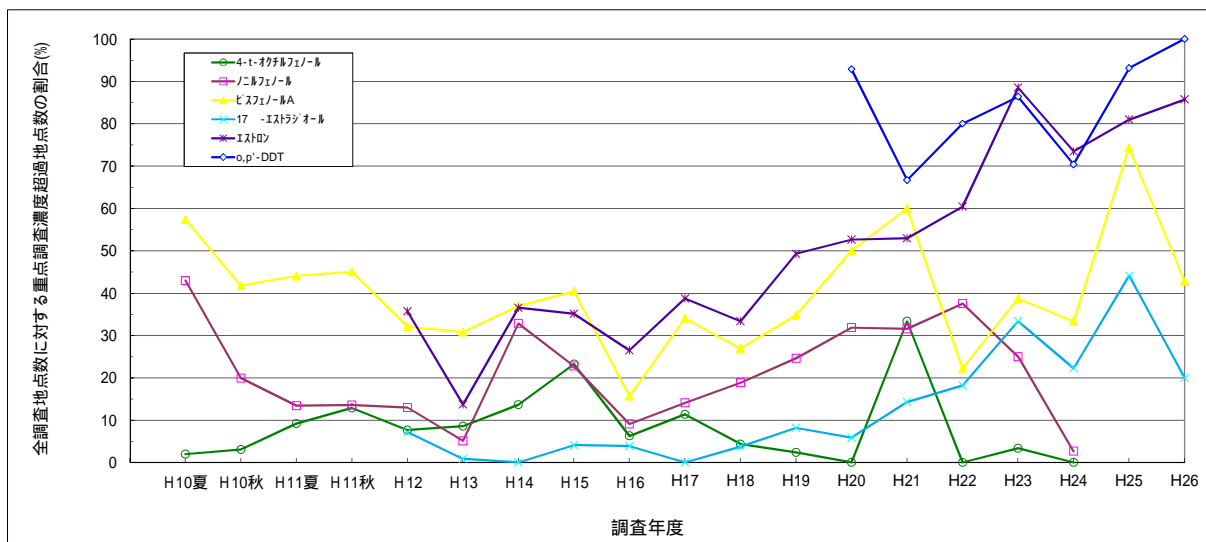


図-60 内分泌かく乱化学物質に対する検出地点数の割合(%)の推移

	H10夏	H10秋	H11夏	H11秋	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
4-t-オキチルフェノール	5	8	24	18	10	10	6	10	3	5	2	1	0
	256	261	261	140	131	117	44	43	48	44	46	42	13
	2.0%	3.1%	9.2%	12.9%	7.6%	8.5%	13.6%	23.3%	6.3%	11.4%	4.3%	2.4%	0%
ノニルフェノール	110	52	35	19	17	6	21	15	6	9	13	16	7
	256	261	261	140	131	117	64	66	66	64	69	65	22
	43.0%	19.9%	13.4%	13.6%	13.0%	5.1%	32.8%	22.7%	9.1%	14.1%	18.8%	24.6%	31.8%
ビスフェノールA	147	109	115	63	42	36	17	19	8	16	14	16	8
	256	261	261	140	131	117	46	47	51	47	52	46	16
	57.4%	41.8%	44.1%	45.0%	32.1%	30.8%	37.0%	40.4%	15.7%	34.0%	26.9%	34.8%	50%
17-エストロジオール					1	1	0	2	2	0	2	4	1
					14	117	49	49	52	50	53	49	17
					7.1%	0.9%	0.0%	4.1%	3.8%	0.0%	3.8%	8.2%	5.9%
イストロン					5	16	19	20	18	24	25	34	30
					14	117	52	57	68	62	75	69	57
					35.7%	13.7%	36.5%	35.1%	26.5%	38.7%	33.3%	49.3%	52.6%
o,p'-DDT													26
													28
													93%

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
4-t-オキチルフェノール	3	0	1	0	-	-
	9	8	30	33	-	-
	33.3%	0.0%	3.3%	0.0%	-	-
ノニルフェノール	6	6	9	1	-	-
	19	16	36	38	-	-
	31.6%	37.5%	25.0%	2.6%	-	-
ビスフェノールA	6	2	12	11	26	6
	10	9	31	33	35	14
	60%	22%	39%	33%	74%	43%
17-エストロジオール	2	2	12	8	15	3
	14	11	36	36	34	15
	14.3%	18.2%	33.3%	22.2%	44.1%	20.0%
イストロン	27	29	54	36	34	18
	51	48	61	49	42	21
	52.9%	60.4%	88.5%	73.5%	81.0%	85.7%
o,p'-DDT	8	8	19	19	27	26
	12	10	22	27	29	26
	66.7%	80.0%	86.4%	70.4%	93.1%	100.0%

上段:検出地点数 中段:全調査地点数 下段:全調査地点数に対する検出地点数の割合(%)

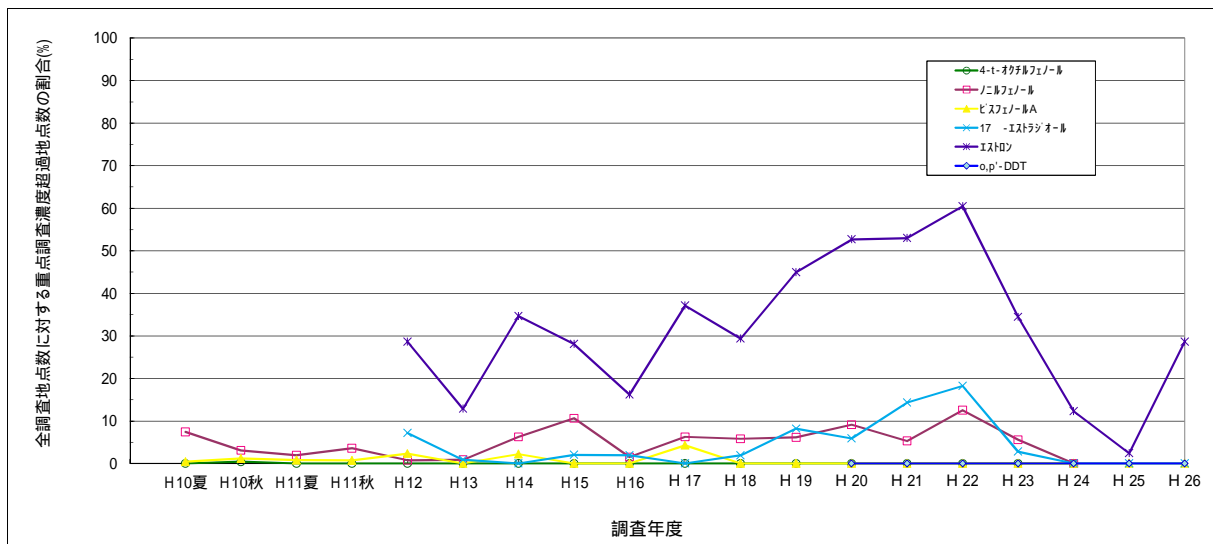


図-61 内分泌かく乱化学物質に関する全調査地点数に対する重点調査濃度超過地点数の割合(%)の推移

	H10夏	H10秋	H11夏	H11秋	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
4-t-オクチルフェノール	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	256	261	261	140	131	117	44	43	48	44	46	42	13
	0%	0.4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
ノルフェノール	19	8	5	5	1	1	4	7	1	4	4	4	2
	256	261	261	140	131	117	64	66	66	64	69	65	22
	7.4%	3.1%	1.9%	3.6%	0.8%	0.9%	6.3%	10.6%	1.5%	6.3%	5.8%	6.2%	9.1%
ビスフェノールA	1	3	2	1	3	0	1	0	0	2	0	0	0
	256	261	261	140	131	117	46	47	51	47	52	46	16
	0.4%	1.1%	0.8%	0.7%	2.3%	0%	2.2%	0%	0%	4.3%	0%	0%	0%
17-エストロジオール					1	1	0	1	1	0	1	4	1
					14	117	49	49	52	50	53	49	17
					7.1%	0.9%	0%	2.0%	1.9%	0%	1.9%	8.2%	5.9%
エストロゲン					4	15	18	16	11	23	22	31	30
					14	117	52	57	68	62	75	69	57
					28.6%	12.8%	34.6%	28.1%	16.2%	37.1%	29.3%	44.9%	52.6%
o,p'-DDT													0
													28
													0%

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
4-t-オクチルフェノール	0	0	0	0	-	-
	9	8	30	33	-	-
	0%	0%	0%	0.0%	-	-
ノルフェノール	1	2	2	0	-	-
	19	16	36	38	-	-
	5.3%	12.5%	5.6%	0.0%	-	-
ビスフェノールA	0	0	0	0	0	0
	10	9	31	33	35	14
	0%	0%	0%	0%	0%	0%
17-エストロジオール	2	2	1	0	0	0
	14	11	36	36	34	15
	14.3%	18.2%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%
エストロゲン	27	29	21	6	1	6
	51	48	61	49	42	21
	52.9%	60.4%	34.4%	12.2%	2.4%	28.6%
o,p'-DDT	0	0	0	0	0	0
	12	10	22	27	29	26
	0%	0%	0%	0.0%	0.0%	0.0%

上段:重点調査濃度超過地点数 中段:全調査地点数 下段:全調査地点数に対する重点調査濃度超過地点数の割合(%)

表-53(1) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(北海道)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²				
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)	
							水質										底質
101	北海道	北海道	石狩川	石狩川	大雪ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.35	0.035	0.39	0.39	
102	北海道	北海道	石狩川	空知川	金山ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	1.5	0.080	1.6	1.6	
108	北海道	北海道	石狩川	石狩川	砂川大橋	補助		秋期	0.076	0.0046	0.081	0.081	1.5	0.058	1.5	1.5	
109	北海道	北海道	石狩川	石狩川	石狩大橋	基準		秋期	0.078	0.0046	0.083	0.083	0.51	0.014	0.52	0.52	
110	北海道	北海道	石狩川	石狩川	石狩河口橋	補助		秋期					2.2	0.047	2.2	2.2	
113	北海道	北海道	石狩川	豊平川	中沼	基準		秋期	0.066	0.0048	0.071	0.071	0.34	0.049	0.39	0.39	
114	北海道	北海道	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.31	0.046	0.36	0.36	
115	北海道	北海道	常呂川	常呂川	忠志橋	基準		秋期	0.073	0.0046	0.078	0.078	0.66	0.016	0.68	0.68	
117	北海道	北海道	尻別川	尻別川	名駒	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	1.0	0.045	0.99	0.99	
120	北海道	北海道	後志利別川	後志利別川	今金橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.21	0.013	0.22	0.22	
122	北海道	北海道	鶴川	鶴川	鶴川橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.013	0.21	0.21	
125	北海道	北海道	沙流川	沙流川	長知内橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.19	0.013	0.21	0.21	
130	北海道	北海道	十勝川	十勝川	茂岩橋	基準		秋期	0.066	0.0046	0.071	0.071	0.51	0.013	0.52	0.52	
131	北海道	北海道	釧路川	釧路川	愛国浄水場取水口	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.21	0.013	0.22	0.22	
133	北海道	北海道	網走川	網走川	治水橋	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.32	0.013	0.34	0.34	
134	北海道	北海道	網走川	網走湖	st.2	基準		秋期	0.066	0.0046	0.071	0.071	1.6	0.040	1.6	1.6	
136	北海道	北海道	湧別川	湧別川	中湧別橋	基準		秋期	0.063	0.0046	0.067	0.067	0.23	0.014	0.25	0.25	
138	北海道	北海道	渚滑川	渚滑川	ウツツ橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.013	0.21	0.21	
141	北海道	北海道	天塩川	天塩川	中川	補助		秋期	0.085	0.0046	0.089	0.089	0.66	0.013	0.67	0.67	
142	北海道	北海道	天塩川	天塩川	天塩大橋	基準		秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	1.2	0.013	1.2	1.2	
144	北海道	北海道	留萌川	留萌川	16線橋	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.29	0.014	0.30	0.30	
146	北海道	北海道	十勝川	十勝川	十勝河口橋	補助		秋期					0.73	0.014	0.74	0.74	
147	北海道	北海道	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	補助		秋期	0.064	0.0046	0.068	0.068	1.4	0.033	1.4	1.4	
148	北海道	北海道	石狩川	忠別川	忠別ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.31	0.033	0.35	0.35	

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(2) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(東北)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²				
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)	
							水質										底質
201	東北	青森県	馬淵川	馬淵川	尻内橋	基準		秋期	0.11	0.0050	0.11	0.11	0.23	0.013	0.25	0.25	
202	東北	青森県	馬淵川	馬淵川	馬淵川河口	補助		秋期	0.18	0.0086	0.19	0.19	0.36	0.014	0.37	0.37	
203	東北	青森県	岩木川	岩木川	乾橋	基準		秋期	0.22	0.012	0.23	0.23	0.25	0.013	0.26	0.26	
204	東北	青森県	岩木川	岩木川	岩木川河口	補助		秋期	0.21	0.0048	0.21	0.21	1.0	0.024	1.0	1.0	
205	東北	青森県	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム	補助		秋期	0.063	0.0046	0.067	0.067	1.3	0.083	1.4	1.4	
206	東北	青森県	高瀬川	小川原湖	小川原湖No.C	補助		秋期	0.071	0.0046	0.075	0.075	24	0.56	25	25	
207	東北	青森県	高瀬川	小川原湖	小川原湖No.H	基準		秋期	0.066	0.0046	0.070	0.070	3.2	0.14	3.3	3.3	
208	東北	岩手県	北上川	磐井川	狐禅寺橋	補助		秋期	0.069	0.0047	0.074	0.074	1.5	0.046	1.5	1.5	
209	東北	岩手県	北上川	零石川	御所ダム	補助		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	1.3	0.071	1.4	1.4	
210	東北	秋田県	雄物川	雄物川	新屋	基準		秋期	0.073	0.0047	0.077	0.077	7.1	0.24	7.3	7.3	
211	東北	秋田県	雄物川	雄物川	雄物新橋	補助		秋期	0.076	0.0047	0.081	0.081	7.5	0.40	7.9	7.9	
212	東北	秋田県	子吉川	子吉川	二十六木橋	基準		秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	3.7	0.066	3.8	3.8	
213	東北	秋田県	子吉川	子吉川	本荘大橋	補助		秋期	0.067	0.0047	0.072	0.072	1.2	0.035	1.3	1.3	
214	東北	秋田県	米代川	米代川	二ツ井	基準		秋期	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.47	0.025	0.50	0.50	
215	東北	秋田県	米代川	米代川	能代	補助		秋期	0.066	0.0047	0.071	0.071	2.4	0.10	2.5	2.5	
216	東北	山形県	最上川	最上川	暮点橋	基準		秋期	0.11	0.0049	0.11	0.11	0.98	0.058	1.0	1.0	
217	東北	山形県	赤川	赤川	浜中	基準		秋期	0.068	0.0046	0.073	0.073	1.4	0.076	1.5	1.5	
218	東北	山形県	最上川	最上川	砂越	補助		秋期	0.10	0.0048	0.11	0.11	1.8	0.069	1.9	1.9	
219	東北	山形県	最上川	最上川	両羽橋	補助		秋期	0.11	0.0048	0.11	0.11	1.7	0.068	1.8	1.8	
220	東北	山形県	最上川	置賜野川	長井ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	2.6	0.19	2.8	2.8	
221	東北	宮城県	名取川	名取川	閑上大橋	基準		秋期	0.073	0.0048	0.077	0.077	2.1	0.13	2.3	2.3	
222	東北	宮城県	阿武隈川	阿武隈川	岩沼	基準		秋期	0.11	0.0049	0.12	0.12	0.59	0.049	0.64	0.64	
223	東北	宮城県	北上川	北上川	登米	基準		秋期	0.068	0.0046	0.073	0.073	1.3	0.035	1.4	1.4	
224	東北	宮城県	北上川	北上川	和渕	補助		秋期	0.082	0.0047	0.086	0.086	3.0	0.082	3.1	3.1	
225	東北	宮城県	鳴瀬川	鳴瀬川	鳴瀬堰(小野)	基準		秋期	0.25	0.0047	0.26	0.26	0.33	0.013	0.35	0.35	
226	東北	福島県	阿武隈川	大滝根川	三春ダム	補助		秋期	0.076	0.0046	0.080	0.080	6.3	0.21	6.5	6.5	
227	東北	福島県	阿武隈川	阿武隈川	伏黒	補助		秋期	0.079	0.0052	0.085	0.085	0.29	0.039	0.33	0.33	

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(3) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(関東(1))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²				
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)	
							水質		底質	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g
301	関東	群馬県・埼玉県	利根川	利根川	利根大堰	補助		秋期	0.33	0.022	0.35	0.35	3.1	0.19	3.3	3.3	
302	関東	千葉県・茨城県	利根川	利根川	佐原(水郷大橋)	基準		秋期	0.093	0.0049	0.098	0.098	2.0	0.090	2.1	2.1	
303	関東	千葉県・茨城県	利根川	利根川	利根川河口堰	補助		秋期	0.12	0.0084	0.13	0.13	0.28	0.014	0.29	0.29	
304	関東	茨城県・栃木県	利根川	渡良瀬川	三国橋	基準		秋期	0.14	0.012	0.15	0.15	0.22	0.014	0.23	0.23	
305	関東	栃木県	利根川	鬼怒川	五十里ダム	補助		秋期	0.062	0.0047	0.067	0.067	1.3	0.19	1.5	1.5	
306	関東	茨城県	利根川	鬼怒川	滝下橋	基準		秋期	0.15	0.0084	0.16	0.16	0.20	0.014	0.22	0.22	
307	関東	茨城県	利根川	小貝川	文巻橋	基準		春期	0.19	0.0048	0.19	0.36	-	-	-	-	
								夏期	0.36	0.0094	0.36	-	-	-	-		
								秋期	0.39	0.011	0.40	0.26	0.013	0.27	0.27		
								冬期	0.49	0.017	0.50	-	-	-	-		
308	関東	東京都・千葉県	利根川	江戸川	江戸川水門(上)	基準		春期	0.11	0.011	0.12	0.11	-	-	-	-	
								夏期	0.15	0.015	0.17	-	-	-	-		
								秋期	0.082	0.0049	0.087	8.9	0.55	9.5	9.5		
								冬期	0.073	0.0050	0.078	-	-	-	-		
309	関東	埼玉県	利根川	中川	潮止橋	補助		春期	0.59	0.023	0.62	0.52	-	-	-	-	
								夏期	0.65	0.024	0.68	-	-	-	-		
								秋期	0.38	0.024	0.40	-	-	-	-		
								冬期	0.36	0.029	0.39	-	-	-	-		
310	関東	東京都	利根川	中川	飯塚橋	基準		春期	1.4	0.068	1.5	0.88	-	-	-	-	
								夏期	0.62	0.025	0.64	-	-	-	-		
								秋期	0.63	0.054	0.69	1.6	0.081	1.7	1.7		
								冬期	0.63	0.042	0.67	-	-	-	-		
311	関東	東京都	利根川	中川	高砂橋	補助		春期	1.1	0.062	1.1	0.90	-	-	-	-	
								夏期	0.79	0.070	0.86	-	-	-	-		
								秋期	0.63	0.056	0.69	-	-	-	-		
								冬期	0.86	0.081	0.94	-	-	-	-		
312	関東	埼玉県	利根川	綾瀬川	槐戸橋	補助		春期	2.8	0.087	2.9	1.3	-	-	-	-	
								夏期	1.0	0.032	1.1	-	-	-	-		
								秋期	0.93	0.042	0.97	47	2.5	50	50		
								冬期	0.25	0.021	0.27	-	-	-	-		

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(4) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(関東(2))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²				
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)	
							水質										底質
313	関東	埼玉県	利根川	綾瀬川	手代橋	補助		春期	2.1	0.10	2.2	1.1	-	-	-	-	
								夏期	0.78	0.053	0.84		-	-	-	-	
								秋期	0.67	0.056	0.72		-	-	-	-	
								冬期	0.50	0.053	0.55		-	-	-	-	
314	関東	埼玉県・東京都	利根川	綾瀬川	内匠橋	基準		春期	1.0	0.098	1.1	0.81	-	-	-	-	
								夏期	0.48	0.036	0.52		-	-	-	-	
								秋期	0.48	0.050	0.53		12	1.1	13	13	
								冬期	1.0	0.12	1.1		-	-	-	-	
315	関東	茨城県	利根川	霞ヶ浦	湖心	基準		秋期	0.25	0.0093	0.26	0.26	15	0.67	16	16	
316	関東	茨城県	利根川	霞ヶ浦	釜谷沖	基準		秋期	0.23	0.0047	0.23	0.23	22	0.47	23	23	
317	関東	埼玉県	荒川	荒川	治水橋	基準		秋期	0.082	0.0049	0.087	0.087	1.3	0.12	1.4	1.4	
318	関東	埼玉県	荒川	荒川	秋ヶ瀬取水堰(上)	補助		秋期	0.079	0.0048	0.084	0.084	16	0.99	17	17	
319	関東	東京都	荒川	荒川	堀切橋	補助		春期	0.25	0.045	0.30	0.81	-	-	-	-	
								夏期	0.52	0.097	0.62		-	-	-	-	
								秋期	1.7	0.29	2.0		4.3	0.72	5.0	5.0	
								冬期	0.27	0.046	0.31		-	-	-	-	
320	関東	茨城県	久慈川	久慈川	榊橋	基準		秋期	0.24	0.0048	0.25	0.25	6.3	0.20	6.5	6.5	
321	関東	茨城県	久慈川	久慈川	久慈大橋	補助		秋期	0.14	0.0047	0.14	0.14	0.20	0.013	0.22	0.22	
322	関東	茨城県	那珂川	那珂川	下国井	基準		秋期	0.067	0.0046	0.071	0.071	0.35	0.035	0.38	0.38	
323	関東	茨城県	那珂川	那珂川	海門橋	補助		秋期	0.074	0.0047	0.078	0.078	0.20	0.013	0.22	0.22	
324	関東	東京都	多摩川	多摩川	羽村堰	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.014	0.21	0.21	
325	関東	東京都・神奈川県	多摩川	多摩川	田園調布堰	基準		秋期	0.062	0.0049	0.067	0.067	0.20	0.038	0.24	0.24	
326	関東	東京都・神奈川県	多摩川	多摩川	大師橋	補助		秋期	0.087	0.033	0.12	0.12	3.9	0.98	4.9	4.9	
327	関東	神奈川県	鶴見川	鶴見川	亀の子橋	基準		秋期	0.067	0.0099	0.076	0.076	0.55	0.089	0.64	0.64	
328	関東	神奈川県	鶴見川	鶴見川	臨港鶴見川橋	補助		秋期	0.15	0.014	0.16	0.16	12	11	22	22	
329	関東	神奈川県	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	3.1	0.38	3.5	3.5	
330	関東	神奈川県	相模川	相模川	馬入橋	基準		秋期	0.066	0.0049	0.071	0.071	0.25	0.047	0.29	0.29	
331	関東	山梨県	富士川	富士川	三郡西橋	補助		秋期	0.065	0.0047	0.070	0.070	0.20	0.013	0.22	0.22	
332	関東	静岡県	富士川	富士川	富士川橋	基準		秋期	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.20	0.013	0.21	0.21	

- 1 過去に要監視濃度を超過してから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(5) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(北陸)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²			
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)
									pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g
	北陸	新潟県	荒川	荒川	旭橋下流	基準		秋期	0.086	0.0046	0.091	0.091	0.56	0.046	0.60	0.60
	北陸	新潟県	阿賀野川	阿賀野川	松浜橋	補助		秋期	0.066	0.0046	0.071	0.071	0.21	0.013	0.22	0.22
	北陸	新潟県	阿賀野川	阿賀野川	横雲橋	基準		秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	0.20	0.013	0.21	0.21
	北陸	福島県	阿賀野川	阿賀川	宮古橋	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.013	0.21	0.21
	北陸	新潟県	阿賀野川	阿賀川	大川ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	1.7	0.12	1.8	1.8
	北陸	新潟県	信濃川	信濃川	河口	補助		秋期	0.36	0.0049	0.37	0.37	14	0.22	14	14
	北陸	新潟県	信濃川	信濃川	平成大橋	基準		春期	1.2	0.0048	1.2	<i>0.68</i>	0.47	0.014	0.48	0.58
夏期								0.35	0.0049	0.36		0.57	0.014	0.58		
秋期								0.47	0.0170	0.49		0.36	0.014	0.37		
冬期								0.65	0.0051	0.65		0.45	0.014	0.47		
	北陸	新潟県	信濃川	信濃川	庄瀬橋	補助		春期	0.93	0.0048	0.93	<i>0.96</i>	0.68	0.013	0.69	1.3
夏期								0.81	0.0120	0.82		0.59	0.014	0.60		
秋期								1.4	0.018	1.4		1.30	0.024	1.30		
冬期								0.67	0.0094	0.67		0.53	0.014	0.54		
	北陸	新潟県	関川	関川	直江津橋	基準		春期	1.6	0.0048	1.6	<i>1.2</i>	0.66	0.014	0.68	5.5
夏期								0.41	0.0047	0.41		5.4	0.046	5.5		
秋期								2.5	0.014	2.5		4.7	0.046	4.7		
冬期								0.42	0.011	0.43		3.0	0.035	3.0		
	北陸	新潟県	関川	関川	稲田橋	補助		春期	2.2	0.0048	2.3	<i>1.3</i>	0.22	0.013	0.24	2.0
夏期								0.98	0.0047	0.98		2.0	0.014	2.0		
秋期								1.5	0.0049	1.5		0.73	0.014	0.75		
冬期								0.43	0.011	0.44		0.23	0.013	0.24		
	北陸	新潟県	関川	保倉川	古城橋	補助		春期	4.2	0.0048	4.2	<i>1.5</i>	2.2	0.016	2.2	7.7
夏期								0.80	0.0048	0.80		6.2	0.055	6.2		
秋期								0.31	0.0047	0.32		5.0	0.046	5.0		
冬期								0.77	0.012	0.78		7.6	0.078	7.7		
	北陸	新潟県	姫川	姫川	山本(中山橋)	基準		秋期	0.10	0.0046	0.11	0.11	0.20	0.013	0.22	0.22
	北陸	富山県	黒部川	黒部川	下黒部橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.013	0.21	0.21
	北陸	富山県	常願寺川	常願寺川	今川橋	補助		秋期	0.088	0.0098	0.098	0.098	0.21	0.013	0.22	0.22
	北陸	富山県	常願寺川	常願寺川	常願寺橋	基準		秋期	0.074	0.0052	0.079	0.079	0.20	0.013	0.22	0.22
	北陸	富山県	神通川	神通川	萩浦橋	補助		秋期	0.068	0.0048	0.073	0.073	1.9	0.16	2.1	2.1
	北陸	富山県	神通川	神通川	神通大橋	基準		秋期	0.069	0.0047	0.074	0.074	0.24	0.014	0.26	0.26
	北陸	富山県	庄川	庄川	大門大橋	基準		秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	0.20	0.013	0.21	0.21
	北陸	富山県	小矢部川	小矢部川	河口	補助		秋期	0.088	0.0046	0.093	0.093	18	0.63	19	19
	北陸	富山県	小矢部川	小矢部川	城光寺橋	基準		秋期	0.070	0.0047	0.075	0.075	2.6	0.18	2.8	2.8
	北陸	石川県	手取川	手取川	美川大橋	基準		秋期	0.068	0.0047	0.072	0.072	0.19	0.013	0.21	0.21
	北陸	石川県	梯川	梯川	石田橋	基準		秋期	0.12	0.0047	0.13	0.13	0.29	0.014	0.30	0.30

- 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(6) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(中部)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²								
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)					
							水質										底質	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/
501	中部	静岡県	狩野川	狩野川	徳倉橋	基準		秋期	0.086	0.0051	0.091	0.091	0.33	0.015	0.35	0.35					
502	中部	静岡県	安倍川	安倍川	安倍川橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.19	0.013	0.21	0.21					
503	中部	静岡県	大井川	大井川	富士見橋	基準		秋期	0.063	0.0048	0.068	0.068	0.20	0.013	0.21	0.21					
504	中部	静岡県	菊川	菊川	高田橋	基準		秋期	0.096	0.0046	0.10	0.10	1.1	0.014	1.1	1.1					
505	中部	静岡県	天竜川	天竜川	鹿島橋	基準		秋期	0.071	0.0047	0.075	0.075	0.20	0.013	0.21	0.21					
506	中部	愛知県	豊川	豊川	江島橋	基準		秋期	0.067	0.0046	0.072	0.072	0.23	0.013	0.24	0.24					
507	中部	愛知県	豊川	豊川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	2.0	0.10	2.1	2.1					
508	中部	愛知県	矢作川	矢作川	米津大橋	基準		秋期	0.11	0.0047	0.12	0.12	0.21	0.013	0.22	0.22					
509	中部	愛知県	矢作川	矢作川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	0.30	0.013	0.31	0.31					
510	中部	岐阜県	庄内川	庄内川	天ヶ橋	補助		秋期	0.073	0.0047	0.078	0.078	0.24	0.014	0.25	0.25					
511	中部	愛知県	庄内川	庄内川	水分橋	補助		秋期	0.076	0.0048	0.081	0.081	0.45	0.024	0.47	0.47					
512	中部	愛知県	庄内川	庄内川	枇杷島橋	基準		秋期	0.074	0.0048	0.079	0.079	0.21	0.013	0.22	0.22					
513	中部	愛知県	庄内川	庄内川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	3.7	0.55	4.2	4.2					
514	中部	愛知県	木曽川	木曽川	濃尾大橋	基準		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.20	0.013	0.21	0.21					
515	中部	三重県	木曽川	木曽川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	2.4	0.19	2.6	2.6					
516	中部	岐阜県	木曽川	長良川	東海大橋	補助		秋期	0.075	0.0048	0.079	0.079	0.28	0.028	0.31	0.31					
517	中部	三重県	木曽川	長良川	伊勢大橋	基準		秋期	0.11	0.0052	0.12	0.12	0.27	0.041	0.31	0.31					
518	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	岡島橋	補助		秋期	0.064	0.0046	0.068	0.068	0.20	0.014	0.22	0.22					
519	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	鷺田橋	補助		秋期	0.067	0.0046	0.072	0.072	0.29	0.014	0.30	0.30					
520	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	福岡大橋	基準		秋期	0.11	0.0047	0.11	0.11	7.2	0.24	7.4	7.4					
521	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	海津橋	補助		秋期	0.12	0.0047	0.13	0.13	4.8	0.18	4.9	4.9					
522	中部	三重県	木曽川	揖斐川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	2.5	0.18	2.7	2.7					
523	中部	三重県	鈴鹿川	鈴鹿川	高岡橋	基準		秋期	0.13	0.0047	0.14	0.14	0.23	0.013	0.24	0.24					
524	中部	三重県	鈴鹿川	鈴鹿川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	0.21	0.013	0.22	0.22					
525	中部	三重県	雲出川	雲出川	雲出橋	基準		秋期	0.097	0.0046	0.10	0.10	0.24	0.013	0.25	0.25					
526	中部	三重県	雲出川	雲出川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	0.21	0.013	0.23	0.23					
527	中部	三重県	櫛田川	櫛田川	櫛田橋	基準		秋期	0.099	0.0046	0.10	0.10	0.21	0.013	0.22	0.22					
528	中部	三重県	櫛田川	櫛田川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	0.25	0.013	0.26	0.26					
529	中部	三重県	宮川	宮川	度会橋	基準		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.31	0.013	0.33	0.33					
530	中部	三重県	宮川	宮川	河口域最下流	補助		秋期	-	-	-	-	1.1	0.034	1.1	1.1					

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(7) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(近畿)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²								
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)					
							水質										底質	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/
601	近畿	和歌山県	新宮川	熊野川	熊野大橋	基準		秋季	0.073	0.0047	0.078	0.078	0.22	0.014	0.23	0.23					
602	近畿	和歌山県	紀の川	紀の川	船戸	基準		秋季	0.077	0.0049	0.082	0.082	0.29	0.016	0.31	0.31					
603	近畿	奈良県	大和川	大和川	上吐田橋	補助		秋季	0.92	0.027	0.95	0.95	0.25	0.015	0.26	0.26					
604	近畿	奈良県	大和川	大和川	太子橋	補助		春季	0.13	0.012	0.14	0.32	0.28	0.037	0.32	0.46					
								夏季	0.49	0.020	0.51	0.26	0.019	0.28							
								秋季	0.34	0.016	0.36	0.29	0.027	0.32							
								冬季	0.27	0.013	0.28	0.43	0.035	0.46							
605	近畿	奈良県	大和川	大和川	藤井	基準		春季	0.12	0.016	0.13	0.44	0.24	0.025	0.26	0.28					
								夏季	0.99	0.040	1.0	0.26	0.015	0.27							
								秋季	0.34	0.022	0.37	0.24	0.037	0.28							
								冬季	0.23	0.012	0.24	0.25	0.025	0.27							
606	近畿	大阪府	大和川	石川	石川橋	補助		秋季	0.090	0.013	0.10	0.10	0.22	0.015	0.23	0.23					
607	近畿	大阪府	大和川	大和川	柏原堰堤 右	補助		秋季	0.22	0.013	0.24	0.24	0.26	0.026	0.29	0.29					
608	近畿	大阪府	大和川	大和川	河内橋	補助		秋季	0.22	0.014	0.23	0.23	0.23	0.015	0.25	0.25					
609	近畿	大阪府	大和川	大和川	遠里小野橋 中	基準		秋季	0.54	0.038	0.58	0.58	0.22	0.016	0.23	0.23					
610	近畿	大阪府	大和川	大和川	河口部 中	補助		春季	0.08	0.014	0.09	0.45	0.50	0.056	0.56	3.7					
								夏季	0.93	0.056	0.98	3.4	0.32	3.7							
								秋季	0.53	0.032	0.56	0.24	0.016	0.26							
								冬季	0.16	0.013	0.18	1.1	0.11	1.2							
611	近畿	滋賀県	淀川	瀬田川	唐橋流心	補助		秋季	0.07	0.010	0.080	0.080	3.1	1.8	4.9	4.9					
612	近畿	京都府	淀川	宇治川	宇治川御幸橋	補助		秋季	0.078	0.011	0.088	0.088	0.21	0.015	0.22	0.22					
613	近畿	京都府	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム	補助		秋季	0.064	0.010	0.073	0.073	5.9	1.1	7.0	7.0					
614	近畿	三重県	淀川	名張川	家野橋	補助		秋季	0.11	0.0047	0.12	0.12	0.20	0.015	0.21	0.21					
615	近畿	大阪府	淀川	淀川	枚方大橋中央	基準		秋季	0.078	0.012	0.090	0.090	0.20	0.014	0.22	0.22					
616	近畿	大阪府	淀川	淀川	菅原城北大橋	基準		秋季	0.11	0.014	0.12	0.12	0.24	0.016	0.26	0.26					
617	近畿	大阪府	淀川	淀川	淀川大堰	補助		秋季	0.11	0.014	0.12	0.12	0.97	0.083	1.1	1.1					
618	近畿	大阪府	淀川	淀川	伝法大橋	補助		秋季	-	-	-	-	1.5	0.24	1.7	1.7					
619	近畿	大阪府	淀川	芥川	鷺打橋	補助		秋季	0.073	0.0050	0.078	0.078	0.25	0.047	0.29	0.29					
620	近畿	兵庫県	淀川	猪名川	利倉	基準		秋季	0.078	0.015	0.093	0.093	0.21	0.036	0.25	0.25					
621	近畿	兵庫県	淀川	藻川	中園橋	基準		秋季	0.12	0.042	0.16	0.16	0.42	0.16	0.58	0.58					
622	近畿	兵庫県	加古川	加古川	池尻(加古川橋)	基準		秋季	0.072	0.0047	0.076	0.076	0.39	0.045	0.44	0.44					
623	近畿	兵庫県	揖保川	揖保川	上川原(王子橋)	基準		秋季	0.065	0.0048	0.069	0.069	0.21	0.052	0.26	0.26					
624	近畿	兵庫県	円山川	円山川	立野	基準		秋季	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.20	0.014	0.21	0.21					
625	近畿	京都府	由良川	由良川	波美橋	基準		秋季	0.064	0.0047	0.068	0.068	0.22	0.015	0.23	0.23					
626	近畿	福井県	九頭竜川	九頭竜川	中角	基準		秋季	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.20	0.015	0.21	0.21					
627	近畿	福井県	北川	北川	高塚	基準		秋季	0.12	0.0047	0.12	0.12	0.22	0.039	0.26	0.26					

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(8) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(中国)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²								
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)					
							水質										底質	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/	pg-TEQ/
701	中国	鳥取県	千代川	千代川	行徳	基準		秋期	0.075	0.0047	0.080	0.080	0.29	0.014	0.31	0.31					
702	中国	鳥取県	千代川	千代川	賀露	補助		秋期	0.074	0.0047	0.078	0.078	2.7	0.16	2.9	2.9					
703	中国	鳥取県	天神川	天神川	小田	基準		秋期	0.080	0.0046	0.085	0.085	0.21	0.013	0.22	0.22					
704	中国	鳥取県	天神川	天神川	田後	補助		秋期	0.079	0.0047	0.084	0.084	0.20	0.013	0.21	0.21					
705	中国	鳥取県	日野川	日野川	車尾	基準		秋期	0.074	0.0047	0.079	0.079	0.21	0.013	0.23	0.23					
706	中国	鳥取県	日野川	日野川	皆生	補助		秋期	0.094	0.0047	0.099	0.099	1.2	0.045	1.2	1.2					
707	中国	島根県	斐伊川	斐伊川	大津	基準		秋期	0.089	0.0046	0.094	0.094	0.20	0.013	0.22	0.22					
708	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	NO.3	基準		秋期	0.095	0.0047	0.099	0.099	22	0.76	23	23					
709	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	斐伊川河口	基準		秋期	0.15	0.0047	0.16	0.16	0.70	0.013	0.71	0.71					
710	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	松江温泉沖	基準		秋期	0.10	0.0047	0.10	0.10	0.32	0.013	0.33	0.33					
711	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	秋鹿沖	基準		秋期	0.088	0.0046	0.093	0.093	1.0	0.036	0.98	0.98					
712	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	玉湯町泉源沖	基準		秋期	0.10	0.0046	0.11	0.11	1.1	0.014	1.1	1.1					
713	中国	島根県	斐伊川	中海	中海湖心	基準		秋期	0.090	0.0047	0.095	0.095	22	0.69	23	23					
714	中国	島根県	斐伊川	境水道	境水道中央部	補助		秋期	0.077	0.0047	0.082	0.082	0.55	0.48	1.0	1.0					
715	中国	島根県	江の川	江の川	桜江大橋	基準		秋期	0.081	0.0046	0.086	0.086	0.20	0.013	0.21	0.21					
716	中国	島根県	高津川	高津川	金地橋	基準		秋期	0.069	0.0046	0.074	0.074	0.29	0.013	0.30	0.30					
717	中国	岡山県	吉井川	吉井川	熊山橋	基準		秋期	0.080	0.0046	0.084	0.084	0.63	0.013	0.64	0.64					
718	中国	岡山県	吉井川	吉井川	吉井川河口	補助		秋期	0.081	0.0046	0.085	0.085	0.25	0.014	0.26	0.26					
719	中国	岡山県	旭川	旭川	乙井手堰	基準		秋期	0.097	0.0046	0.10	0.10	0.23	0.013	0.24	0.24					
720	中国	岡山県	旭川	旭川	旭川河口	補助		秋期	0.086	0.0047	0.091	0.091	1.5	0.27	1.8	1.8					
721	中国	岡山県	高梁川	高梁川	霞橋	基準		秋期	0.083	0.0046	0.087	0.087	1.2	0.075	1.3	1.3					
722	中国	広島県	芦田川	芦田川	小水呑橋	基準		秋期	0.73	0.0084	0.74	0.74	0.24	0.013	0.25	0.25					
723	中国	広島県	太田川	太田川	壬辰橋	基準		秋期	0.072	0.0046	0.077	0.077	0.21	0.013	0.22	0.22					
724	中国	広島県	太田川	太田川	旭橋	補助		秋期	0.12	0.0050	0.13	0.13	4.7	0.43	5.1	5.1					
725	中国	広島県・山口県	小瀬川	小瀬川	両国橋	基準		秋期	0.086	0.0047	0.090	0.090	0.21	0.013	0.22	0.22					
726	中国	広島県・山口県	小瀬川	小瀬川	小瀬川河口	補助		秋期	0.080	0.0047	0.085	0.085	0.20	0.013	0.21	0.21					
727	中国	山口県	佐波川	佐波川	新橋	基準		秋期	0.32	0.0046	0.32	0.32	0.20	0.013	0.22	0.22					
728	中国	山口県	佐波川	佐波川	佐波川河口	補助		秋期	0.14	0.0047	0.14	0.14	1.5	0.044	1.5	1.5					

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(9) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(四国)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²				
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)	
							水質										底質
801	四国	愛媛県	重信川	重信川	出合橋	基準		秋期	0.076	0.0048	0.080	0.080	0.24	0.015	0.25	0.25	
802	四国	徳島県	吉野川	吉野川	高瀬橋	基準		秋期	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.22	0.013	0.24	0.24	
803	四国	愛媛県	吉野川	銅山川	柳瀬ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	2.9	0.46	3.4	3.4	
804	四国	徳島県	那賀川	那賀川	那賀川橋	基準		秋期	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.20	0.013	0.21	0.21	
805	四国	徳島県	那賀川	那賀川	長安口ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.25	0.040	0.29	0.29	
806	四国	高知県	物部川	物部川	深淵	基準		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.23	0.014	0.24	0.24	
807	四国	高知県	仁淀川	仁淀川	中島	基準		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.29	0.013	0.30	0.30	
808	四国	高知県	渡川	四万十川	具同	基準		秋期	0.063	0.0059	0.069	0.069	0.22	0.013	0.23	0.23	
809	四国	愛媛県	肱川	肱川	肱川橋下流	基準		秋期	0.069	0.0046	0.074	0.074	0.27	0.013	0.28	0.28	
810	四国	香川県	土器川	土器川	丸亀橋	基準		秋期	0.23	0.0094	0.24	0.24	0.38	0.024	0.41	0.41	
811	四国	高知県	吉野川	吉野川	早明浦ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.60	0.090	0.69	0.69	
812	四国	徳島県	吉野川	吉野川	池田ダム	補助		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.44	0.13	0.56	0.56	
813	四国	愛媛県	吉野川	銅山川	新宮ダム	補助		秋期	0.062	0.0047	0.067	0.067	1.3	0.22	1.5	1.5	
814	四国	愛媛県	吉野川	銅山川	富郷ダム	補助		秋期	0.064	0.0047	0.068	0.068	1.7	0.19	1.9	1.9	
815	四国	徳島県	吉野川	旧吉野川	旧吉野川河口堰	補助		秋期	0.14	0.0049	0.15	0.15	0.31	0.014	0.33	0.33	
816	四国	徳島県	吉野川	今切川	今切川河口堰	補助		秋期	0.16	0.0049	0.17	0.17	14	0.55	14	14	

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-53(10) 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(九州)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点			ダイオキシン類(水質) ²				ダイオキシン類(底質) ²				
						基準 or 補助	重点監視地点 ¹		調査時期	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ³	評価値 (最高値)
							水質	底質									
901	九州	福岡県・佐賀県	筑後川	筑後川	瀬ノ下	基準			秋期	0.12	0.0047	0.12	0.12	1.9	0.056	2.0	2.0
902	九州	大分県・熊本県	筑後川	筑後川	松原ダム	補助			秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	3.3	0.19	3.4	3.4
903	九州	福岡県	遠賀川	遠賀川	日の出橋	基準			秋期	0.095	0.0048	0.10	0.10	0.24	0.014	0.25	0.25
904	九州	福岡県	遠賀川	穂波川	秋松橋	補助			秋期	0.091	0.0047	0.096	0.096	0.22	0.013	0.23	0.23
905	九州	福岡県・大分県	山国川	山国川	下唐原	基準			秋期	0.075	0.0046	0.080	0.080	0.29	0.013	0.30	0.30
906	九州	福岡県・大分県	山国川	山国川	小祝	補助			秋期	0.080	0.0047	0.085	0.085	1.0	0.057	1.1	1.1
907	九州	大分県	山国川	山移川	耶馬溪ダム	補助			秋期	0.073	0.0046	0.077	0.077	7.0	0.23	7.2	7.2
908	九州	大分県	大分川	大分川	府内大橋	基準			秋期	0.086	0.0047	0.090	0.090	0.22	0.013	0.24	0.24
909	九州	大分県	大分川	大分川	弁天大橋	補助			秋期	0.074	0.0047	0.079	0.079	0.36	0.015	0.37	0.37
910	九州	大分県	大野川	大野川	白滝橋	基準			秋期	0.073	0.0047	0.078	0.078	0.21	0.013	0.22	0.22
911	九州	大分県	番匠川	番匠川	番匠橋	基準			秋期	0.065	0.0047	0.070	0.070	0.22	0.014	0.24	0.24
912	九州	宮崎県	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪	基準			秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	0.20	0.013	0.21	0.21
913	九州	宮崎県	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	大武	補助			秋期	0.067	0.0050	0.072	0.072	0.25	0.016	0.27	0.27
914	九州	宮崎県	小丸川	小丸川	高城橋	基準			秋期	0.062	0.0047	0.067	0.067	0.21	0.013	0.23	0.23
915	九州	宮崎県	大淀川	大淀川	相生橋	基準			秋期	0.076	0.0047	0.081	0.081	0.21	0.013	0.22	0.22
916	九州	鹿児島県	肝属川	肝属川	河原田橋	基準			秋期	0.064	0.0048	0.069	0.069	0.21	0.014	0.23	0.23
917	九州	鹿児島県	川内川	川内川	曾木大橋	基準			秋期	0.077	0.0047	0.081	0.081	0.27	0.013	0.28	0.28
918	九州	鹿児島県	川内川	川内川	川内川河口	補助			秋期	0.077	0.0047	0.082	0.082	0.60	0.014	0.62	0.62
919	九州	鹿児島県	川内川	川内川	鶴田ダム	補助			秋期	0.078	0.0046	0.083	0.083	13	0.12	13	13
920	九州	熊本県	球磨川	球磨川	横石	基準			秋期	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.21	0.014	0.22	0.22
921	九州	熊本県	緑川	緑川	上杉堰	基準			秋期	0.11	0.0047	0.12	0.12	0.24	0.013	0.25	0.25
922	九州	熊本県	白川	白川	小島橋	基準			秋期	0.14	0.0049	0.15	0.15	4.2	0.095	4.3	4.3
923	九州	熊本県	菊池川	菊池川	白石	基準			秋期	0.072	0.0047	0.077	0.077	0.53	0.014	0.54	0.54
924	九州	福岡県	矢部川	矢部川	船小屋	基準			秋期	0.080	0.0048	0.084	0.084	0.49	0.052	0.54	0.54
925	九州	佐賀県	嘉瀬川	嘉瀬川	官人橋	基準			秋期	0.085	0.0047	0.089	0.089	0.22	0.013	0.23	0.23
926	九州	佐賀県	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	補助			秋期	0.068	0.0046	0.073	0.073	0.46	0.013	0.47	0.47
927	九州	佐賀県	六角川	六角川	潮見橋	基準			秋期	0.10	0.0047	0.11	0.11	0.62	0.013	0.64	0.64
928	九州	佐賀県	松浦川	松浦川	久里橋	基準			秋期	0.094	0.0047	0.098	0.098	0.30	0.014	0.31	0.31
929	九州	長崎県	本明川	本明川	旭町	基準			秋期	0.076	0.0047	0.081	0.081	0.60	0.025	0.62	0.62
930	九州	長崎県	本明川	半造川	半造橋	補助			秋期	0.14	0.0048	0.14	0.14	3.2	0.19	3.4	3.4

- 1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- 2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- 3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表-54 平成26年度ダイオキシン類に関する実態調査結果（地点数一覧）

基準監視 地点	調査地点数（一般）	124	127
	調査地点数（重点）	7	0
	要監視濃度超過地点数（一般）	2	0
	要監視濃度超過地点数（重点）	4	0
	環境基準超過地点数（一般）	0	0
	環境基準超過地点数（重点）	1	0
補助監視 地点	調査地点数（一般）	85	100
	調査地点数（重点）	10	0
	要監視濃度超過地点数（一般）	1	0
	要監視濃度超過地点数（重点）	8	0
	環境基準超過地点数（一般）	0	0
	環境基準超過地点数（重点）	4	0

表-55(1) 平成26年度内分泌かく乱化学物質に関する実態調査結果

水系名	河川名	調査地点名	重点調査地点 (平成26年度調査)	平成27年 度調査 (予定)	重点調査対象物質 ¹	測定値 ^{2 3}					
						採水日	SS mg/	ビスフェノールA μg/	17-エストラジオール (LC/MS/MS法) μg/	エストロン (LC/MS/MS法) μg/	o,p'-DDT μg/
						重点調査濃度	24.7	0.0015	0.0016	0.0145	
北海道											
石狩川	石狩川	石狩大橋				10月16日	7				0.0000135
尻別川	尻別川	名駒				10月23日	2	ND			
東北											
馬淵川	馬淵川	尻内橋				11月25日	3				0.000017
岩木川	岩木川	乾橋				11月18日	11				0.000014
高瀬川	高瀬川	上野				11月19日	<1				0.000018
雄物川	雄物川	新屋				11月20日	4				0.0000026
子吉川	子吉川	二十六木橋				11月25日	2				0.0000024
米代川	米代川	二ツ井				11月19日	2				0.0000015
最上川	最上川	碁点橋				11月19日	10				0.0000045
赤川	赤川	浜中				11月21日	4				0.0000012
名取川	名取川	閑上大橋				11月19日	<1		ND	0.00019	0.0000006
阿武隈川	阿武隈川	岩沼				11月19日	3				0.0000021
北上川	北上川	登米				11月19日	4		ND	0.00046	0.0000015
鳴瀬川	鳴瀬川	鳴瀬堰(小野)				11月19日	5				0.0000010
関東											
利根川	利根川	水郷大橋				10月29日	4	0.020	ND	ND	0.0000025
利根川	江戸川	江戸川水門(上)				10月29日	4	0.020	ND	0.00030	0.0000038
利根川	綾瀬川	内匠橋			エストロン	10月28日	13			0.0030	
多摩川	多摩川	多摩川原橋			エストロン	10月29日	1			0.0054	
多摩川	多摩川	田園調布堰			エストロン	10月29日	<1			0.0026	
鶴見川	鶴見川	亀の子橋			エストロン	10月28日	3			0.0075	
相模川	相模川	馬入橋			エストロン	10月28日	2			0.00070	

- 1 * は過去3回連続して重点調査濃度以下となったため、平成26年度より一般調査に戻す物質。
- 2 網掛けは重点調査濃度を超過。
- 3 空欄は未測定、NDは不検出(検出下限未満)を示す。

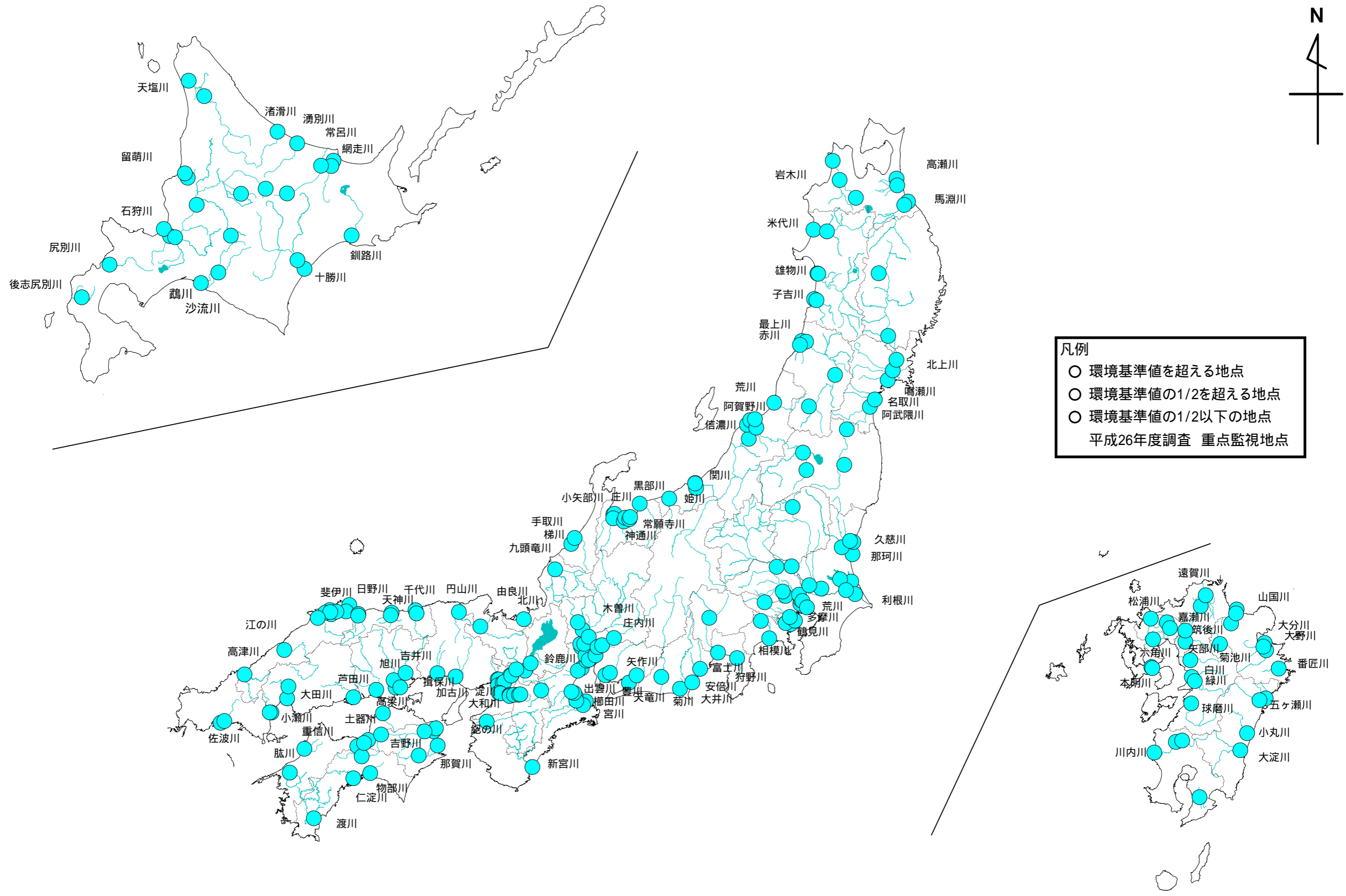
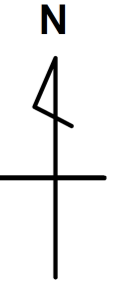
表-55(2) 平成26年度内分泌かく乱化学物質に関する実態調査結果

水系名	河川名	調査地点名	重点調査地点 (平成26年度調査)	平成27年 度調査 (予定)	重点調査対象物質 ¹	測定値 ^{2 3}					
						採水日	SS mg/	ビスフェノールA μg/	17-エストロゲンオール (LC/MS/MS法) μg/	エストロン (LC/MS/MS法) μg/	o,p'-DDT μg/
						重点調査濃度	24.7		0.0015	0.0016	0.0145
北陸											
阿賀野川	阿賀野川	横雲橋				10月1日	2	ND	ND	0.00019	0.00080
阿賀野川	阿賀川	宮古橋				10月1日	<1	ND	0.00011	0.00030	0.0013
常願寺川	常願寺川	常願寺橋				10月15日	11	ND	ND	ND	0.0010
神通川	神通川	神通大橋				10月1日	6	0.0050	0.00018	0.00012	0.0012
小矢部川	小矢部川	城光寺橋				10月9日	3	0.0060	0.00051	0.0037	0.0016
中部											
庄内川	庄内川	枇杷島橋			17-エストロゲンオール エストロン	11月12日	3			0.0053	
近畿											
加古川	加古川	池尻(加古川橋)				11月10日	1.6	ND	ND	0.00040	0.0000090
揖保川	揖保川	上川原(王子橋)				11月10日	0.8	0.0060	ND	0.00020	0.0000017
円山川	円山川	立野				11月11日	1.2	0.010	ND	0.00020	0.0000020
九州											
遠賀川	遠賀川	日の出橋				10月16日	4	ND	ND	0.00030	0.0000030
山国川	山国川	下唐原				10月27日	1.0	ND	ND	0.00049	0.0011
番匠川	番匠川	番匠橋				10月9日	<1	ND	ND	ND	0.00000050

1 *は過去3回連続して重点調査濃度以下となったため、平成26年度より一般調査に戻す物質。

2 網掛けは重点調査濃度を超過。

3 空欄は未測定、NDは不検出(検出下限未満)を示す。



凡例
○ 環境基準値を超える地点
○ 環境基準値の1/2を超える地点
○ 環境基準値の1/2以下の地点
平成26年度調査 重点監視地点

図-63 平成26年度ダイオキシン類調査に関する実態調査地点の全国分布図（底質）

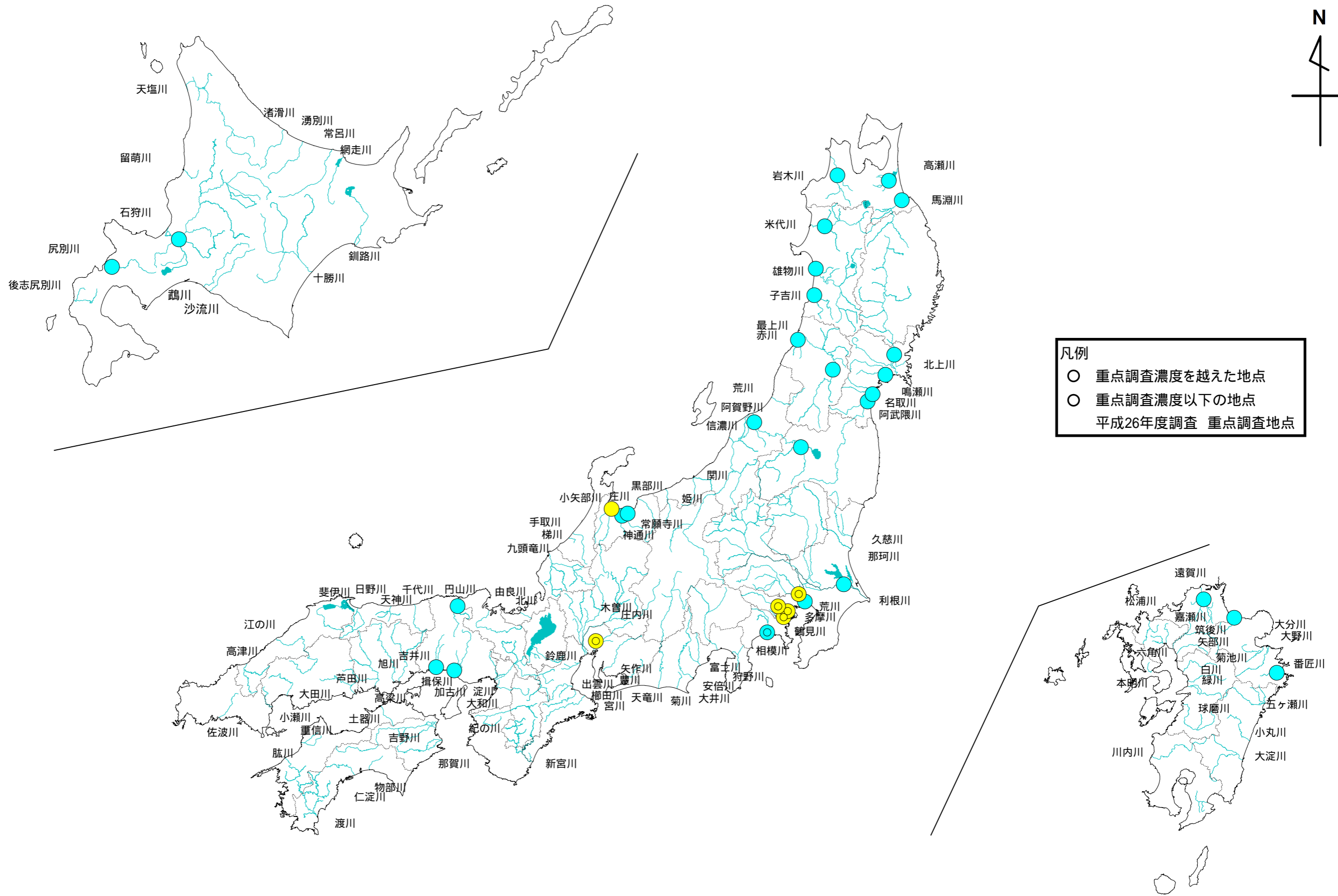
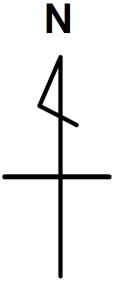


図-64 平成26年度内分泌かく乱化学物質に関する実態調査地点の全国分布図（水質）